

# 金属 3D プリンティングの 現状と今後

近年、3Dプリンタの活用を中心として積層造形（Additive Manufacturing（AM））技術の研究開発が盛んに行われています。樹脂が対象であった初期段階から、今では金属を対象とした研究開発が進み、成果の公表も増え、関心が高まっています。今回は、金属積層造形技術の第一人者であり、「技術研究組合 次世代3D 積層造形技術総合開発機構（TRAFAM）」が経済産業省から受託した「次世代型産業用3Dプリンタ技術開発プロジェクト」のプロジェクトリーダーを務めていらっしゃる近畿大学/京極秀樹教授をお迎えし「金属3Dプリンティングの現状と今後」のタイトルで講演会を開催する運びとなりました。最新動向を知る貴重な機会です。金属積層造形技術にご関心のある方を始め、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

2018年 **12月4日（火）** 15:00~17:00

**会場** リーガロイヤルホテル新居浜 2F 松の間

**講師** 近畿大学 工学部ロボティクス学科 教授

次世代基盤技術研究所  
3D造形技術研究センター センター長  
きょうごく ひでき  
**京極 秀樹 様**



## 【講演概要】

3Dプリンタ、とりわけ金属3Dプリンタの性能向上により“ものづくり”革新が、航空宇宙分野を中心に急速に進んできている。欧米や中国では、金属3Dプリンタを核とした Additive Manufacturing (AM) 技術により設計・製造プロセスが変革されつつあり、新たな“ものづくり”のプラットフォームが構築されてきている。本講演では、金属3Dプリンティングの現状について紹介するとともに、今後について展望します。

愛媛県東予地域におけるベンチャー・中小企業の総合支援窓口  
 **えひめ東予産業創造センター**

〒792-0060 新居浜市大生院 2151-10  
TEL 0897-66-1111 FAX 0897-66-1112  
HP <http://www.ticc-ehime.or.jp/>

(講師略歴)

1979 愛媛大学大学院工学研究科修了、1989 工学博士 (東京工業大学)

近畿大学工学部教授 (1999 年～現在に至る)、テキサス大学オースティン校客員研究員 (2001～2002 年)、近畿大学工学部・学部長補佐 (2004～2008 年)・学部長 (2008～2014 年)、次世代基盤技術研究所長 (2007～2011 年)、日本機械学会第 90 期副会長、理事、部門長、粉体粉末冶金協会理事など歴任、日本機械学会フェロー

(著書)

京極秀樹、池庄司敏孝 (共著) : 図解金属 3D 積層造形のきそ、日刊工業新聞社、(2017)。

TRAFAM 編 : 設計者・技術者のための金属積層造形技術入門、ウィザップ、(2017)。

吉田総仁、京極秀樹、篠崎賢二、山根八州男 : 機械技術者のための材料加工学入門、共立出版、(2003)。他

## 金属 3D プリンティングの現状と今後 参加申込書 (締切 11/30)

- 日 時 : 平成 30 年 12 月 4 日 (火) 15 時～17 時  
○講 演 : リーガロイヤルホテル新居浜 2F 松の間  
○締 切 : 11 月 30 日 (金)  
○参加費 : 無料  
○懇親会 : セミナー終了後に講師を囲んだ懇親会を予定しています。  
【時間】17 時半～19 時半  
【場所】リーガロイヤルホテル新居浜 2F 「竹」  
【会費】5,500 円 (税込) 現地集金します

セミナー・懇親会に参加ご希望の方は下記の参加申込書に必要事項を記入し、  
FAX か メールにてお申し込み下さい。

会社名			
住 所	〒		
連絡先	電 話	メール	
ご出席者	部署・役職	懇親会	
	氏名	○・×	
	部署・役職	懇親会	
	氏名	○・×	
申込先	FAX : 0897-66-1112 / メール : ikeuchi@ticc-ehime.or.jp 【お問合せ】0897-66-1111 下田・池内		

個人情報につきましては適切に管理し、当該事業でのみ使用します。

【主催】(公財)えひめ東予産業創造センター 【後援】(公財)えひめ産業振興財団